

STATUS design®

NO 09

MARCH 28 2010
QUARTERLY FREE MAGAZINE
STATUSdesign
#09 SPRING Issue.

A BOOK TO GET STATUS OF A GENTLEMAN.

PREVIOUS ISSUE
STATUSdesign-meets

北海道新聞



センシティブな生き方と
その思考を探る
インテリジェントマガジン

COVER INTERVIEW

リバープロジェクト

伊勢谷友介

龜石 太夏匡

ソーシャル・エンタープライズが
アートで変える未来



ほかにはない
アンサーを。

ビジネスでのバランス感覚に優れた上司は、アシカに見えるでしょう。



Are you VIP氏?

持つことが、ゆとり。



—— オリックスVIPローンカード ——
実質年率 **5.9%~15.0%** ご利用可能枠 **最大500万円** ※

ご利用可能枠	500万円コース 350万円コース	300万円コース 200万円コース	150万円コース 50万円コース
ご融資利率 (実質年率)	5.9%~6.9%	6.9%~12.0%	12.0%~15.0%
	税込年収400万円以上の方が対象となります。		100万円コース以上は14.4%以下となります。

※新規契約時の適用条件となります。

携帯電話のモバイルサイトから

下記番号にかけるだけでモバイルサイトのURLがメールで届きます。

0032-06-0101 [無料]

●返信されたメール内のURLにアクセスした場合は、別途パケット通信料が発生します。●メールはSMSが届きます。SMSを受信拒否されている方は、「SMS受信拒否解除」に設定変更した上でお電話してください。●平成22年1月時点ではNTTドコモmovi端末等、一部ご利用できない携帯電話があります。

フリーダイヤルから

0120-20-8480

受付時間 [平日] 8:30~21:00 [土日祝] 9:00~19:00 (携帯電話でもOK)

PCサイトから

<http://vip500.jp>

オリックスカード

●ご利用可能枠及びご融資利率(実質年率):ご融資可能枠が500万円コース~350万円コースの場合ご融資利率は5.9%~6.9%、ご融資可能枠が300万円コース~200万円コースの場合ご融資利率は6.9%~12.0%、ご融資可能枠が150万円コース~50万円コースの場合ご融資利率は12.0%~15.0%が適用となります(年収証明・本人確認書類要)。●遅延損害金:年率19.9% ●20~64歳(学生不可) ●要審査 ●担保/保証人:不要 ●返済方式:(新残高スライド/元利込定額)リボルビング返済または1回払い ●返済期間・回数:ご利用内容によって異なります。最長7年9カ月・93回払い(300万円をご融資利率12.0%・毎月返済額4万円及びボーナス時加算額6万円でご利用いただいた場合)(貸付条件をご確認の上、ゆとりを持った返済計画を。)オリックス・クレジット株式会社 東京都立川市曙町二丁目22番20号 〒190-8528 TEL:0120-20-8480 [登録番号:関東財務局長(9)第00170号] 日金協審査承認番号 001272

日本貸金業協会会員 第003540号 返済等でお悩みの方は 日本貸金業協会(相談・苦情受付窓口)0570-051-051(受付時間9:00~17:30 休:土、日、祝日、年末年始)

オリックス・クレジット

STATUS LAST NOTE

No.07 / TEXT / yousuke takahashi

LAST NOTEでは、札幌の様々な人物に登場していただき、他のページとは少し違った観点からお話を伺っている。そこには、経験に裏付けられた、確かなステイタス像を垣間見ることができる。今回はどのような“ステイタスの形”を見ることができるだろうか？



PROFILE

佐々木 大輔 / ササキ ダイスケ

函館市生まれ、ファッションをキーワードに、幅広い分野でプロデュースワークを展開。2009年には札幌の創業40年超の老舗テーラー「エルムソーイング」のブランドディレクションや美容室などのプロデュースを手掛けている。北海道最大規模のファッションイベント、札幌コレクションの実行委員長も務める。



北海道最大級のファッションイベント
4/29きたえーるで
SAPPORO COLLECTION 2010

今回で4年目を迎える札幌コレクションが、会場をきたえーる(豊平5-11)に移して開催される。2008年から大連市(中国)、大邱市(韓国)とファッションアライアンスを結ぶことで、世界のファッション都市として羽ばたこうとしている創造都市札幌を代表する一大イベントだ。今年はゲストにクリスタル・ケイ、lecca、DAISHI DANCE×武田真治らを迎えて15時から7時間にわたり、多彩なラインナップがランウェイを華やかに彩る。
[問] 実行委員会 ☎011.233.3590

右足を札幌に 左足を世界に

札幌市内の百貨店、ファッションビルがお互いの垣根を越え、業界全体の活性化を図る「札幌ファッションウィーク」、その核となるイベントが「札幌コレクション」。佐々木大輔氏は両者のトータルプロデュースを行なうと共に、ファッションという世界の共通言語をツールとした札幌のグローバル化に取り組んでいる。

「札幌は日本を代表する観光都市です。新千歳空港も国際線ターミナルが新しく作られ、外国からの観光客は今後さらに増えて来ます。その時、国際観光都市として恥ずかしくない街にしたい。そこでファッションが果たす役割は、歴史や自然などと同じくらい重要なものになります。パリ、ミラノ、ロンドン、ニューヨークといった都市を見ても分かるように、文化水準の高い地域

はデザイン、ファッションという分野が非常に成熟しているんです。」

佐々木氏がファッションという存在に興味を持ったのは中学生の頃。たまたま手にした雑誌に掲載されていた、ルイヴィトンやラルフローレンなどの記事を見て、世界の広さを意識したという。社会人となってからの活躍は目覚しく、複数のセレクトショップを手掛ける他、プロダクトアドバイザーとして内外メジャーブランドとのコラボレーション企画にも多数参加。WWD日本版にレギュラーでコラムを執筆するなど、その活動範囲は多岐に渡る。

「札幌コレクション、すごいですね」と言われることもあるけど、このイベントは周囲や実行委員会の方々と共に抱えている札幌のファッション文化を今以上に成熟させたいという想いを

形にする手段のひとつで、これを日本一の規模にしたいなんていう気はありません。今回は8000人規模でやりますが、コレクションに携わった人、見に来た人の中に「ああ、ファッションの仕事をやって来てよかった」と思える人が一人でも増えれば、それで十分満足なんです。」

でも諦めない。そんな自身のスタンスを変えることなく、札幌のトレンドシーンを刺激し続ける佐々木氏には次なるビッグプロジェクトが控えている。それは、新千歳空港内へのファッションタウン設立。

「アジアの玄関口に相応しく、パリコレをはじめ世界で活躍する日本人デザイナーのファッションを集積した街を作りたい。海外の人たちに、日本にはこんなに素晴らしいものがあるんだよ、ということをしっかりアピールできる空間を。」

—5年後、10年後の佐々木大輔は？

「初めて考えました(笑)、そんな先のこと。そうですね、まず今の思考を変えず、プレずに頑張り続けたい。それが少しでも札幌の街作りに役立つっていいですね。東京の魔力って、確かにある。札幌じゃ10の力を出さなきゃ始まらないことが、2の力で動き出したり。かといって、そこで「じゃ、東京に行くか」とはならない、絶対に。スイスの首都はベルンだけど、時計はバーゼル。イタリアの首都はローマだけどファッションは北部のミラノ。アメリカなんて経済の中心はニューヨークだけど政治はワシントン、芸能はLA、音楽はデトロイトと、世界では文化機能は分散しているのが普通。東京一極集中というカタチは、むしろ不自然です。そう、要は札幌が楽しい場所になればいいんですヨ。」

STATUSDESIGN Sapporo Issue Next Issue...2010.6.27 publish

STATUSDESIGN Sapporo Issue / 2010 Spring Issue / #09

2010年3月28日

[発行] Publish

北海道新聞社広告局 / The Hokkaido Shimbun Press Advertising Dept.

Manager / 佐藤英明

Senior Director / 和田範能

Executive Director / 中田英志

Marketing Staff / 松久貴紀

Advertising Staff / 伊藤未央、北川涼子、貞森拓、杉井俊夫、

西川菜穂子、南真梨子、山下直哉

[編集・デザイン] Editors&Designers

株式会社アイステーション / AI STATION Co., Ltd.

[STATUSdesign Alliances]

STATUSdesign FUKUOKA Issue

[本誌に関するお問合わせ]

北海道新聞社広告局 / 〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6

TEL / 011(210)5713(平日9:30~17:30)

FAX / 011(210)5727

E-MAIL / status@hokkaido-np.co.jp

©2010北海道新聞社

※本誌内の記事・写真・イラスト等の無断転載を禁じます。

※本誌内の掲載商品の価格は全て、消費税を含む総額表示です。

※本誌掲載の情報は2010年3月28日現在のものです。



Festive Hong Kong 2010
ハマル、ミリオク、香港

長洲島の饅頭祭りを始め、今年は街の中心で行われる「ドラゴンボートカーニバル」や、世界のワインが集まる「ワイン&ダイナフェスティバル」など、西洋と東洋の文化が融合する香港では多彩なイベントが年間を通じて行われている。ショッピング、ダイニング、観光にフェスティバルとそれぞれ個性的。新千歳からはキャセイパシフィック航空と香港エクスプレス航空の直行便が週計8便。約4時間半で、忘れられない体験がそこに待っている。[問]香港政府観光局 DiscoverHongKong.com/jpn



ミサワデザイナーズオフィス
最新モデルハウス「用と美の家」

用がなければ、それはオブジェにすぎない。美が無ければ、それは建築とはいえない。建築の設計とは機能と形態の調和である。時を重ねるごとに深まる自然石と天然木の味わい。素材感の対比が、心地よく落ち着いた空間を演出する。日常を機能的にすごし、ゆとりを感じる平面計画。用と美を兼ね備えた最新モデルハウスは、毎週土日に公開中。厚別区厚別東5-7、JR森林公園駅前(国道12号側)、10:00~17:00。[問]ミサワホーム北海道(株)札幌店 ☎011.822.0080

PRESENT 応募方法はこちら

PRESENT マークのついたプレゼントは、本誌をご覧の方でしたら、どなた様でもご応募いただけます。はがきに、①ご希望商品、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号、⑦載せてほしい商品や内容をご記入いただき、下記までご応募ください。

[宛先] 〒060・8711(住所不要)
北海道新聞社広告局
ステイタスデザイン「3月号・プレゼント係」

[締切] 2010年4月16日(金)必着

[発表] 各商品とも応募者多数の場合は抽選とし、発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

※ご応募いただいた個人情報は商品発送と、誌面編集の参考に使わせていただきます。



オペラファンならずとも一度は観たい
イタリア6~8月の2大野外フェス

日本人にも人気のある、夏のイタリアの代表的な2つのオペラ・フェスティバルが、「アレーナ・ディ・ヴェローナ」(写真)と「フェスティバル・ブッチェーニ」だ。前者は1913年に始まり、今年で88回目。世界遺産の街ヴェローナにある、1世紀に建てられた古代ローマ遺跡の円形闘技場アレーナを会場とする。後者は「トゥーランドット」等て有名な大作曲家ジャコモ・ブッチェーニゆかりの地トッレ・デル・ラーゴ(トスカナ州)で開催されており、今回で56回目。ぜひ現地での真髄を体感してみたい。[問]イタリア政府観光局 enit.jp



新品の本革鞆でスタートしたい春
使い込む程に風格増す“いたがき”の逸品

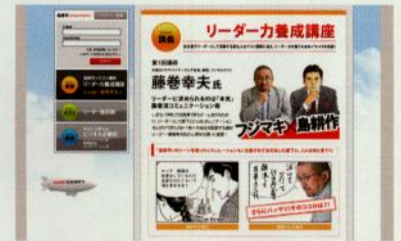
長く使うほどに愛着のわくタンニンなめしの革を使い、熟練の職人の手により作られるこだわりの逸品で知られる「鞆のいたがき」(本店・工房=赤平市)。直営の「いたがき京王プラザホテル札幌店」には、ビジネスに最適な「ブリーフケースA4ワイド」(写真左、78,750円)や、2泊程度の旅行に向く「ボストンバッグ」(89,250円)など、シンプルで機能的な鞆が豊富にある。経年変化を楽しむのもいい。[問] 同店(北5西7)、☎011.280.5555 10:00~19:00、第3日曜休



「ゆめぴりか×おぼろづき」の贅沢
「ゆめぴりかブレンド」が今、美味しい

昨年末の発売以来、好評を博しているホクレン「ゆめぴりかブレンド」。独自の基準に満たない「ゆめぴりか」でも是非食べたいという消費者の声に応じて開発された、「ゆめぴりか」8割と「おぼろづき」2割のブレンド米が、この「ゆめぴりかブレンド」。ほどよい粘りと甘さが特長。それぞれの味を引き立て合う美味しさを、ぜひ自身の味覚で噛み締めてみたい。

PRESENT ホクレン「ゆめぴりかブレンド」5kgを5名様に
[問]ホクレン www.pearl.hokeren.or.jp



ひとつ上行くリーダー養成塾
島耕作ビジネスアカデミー開講中

便利なはずのPDFでも、Readerしか使ったことのないビジネスマンにはもはや時代遅れ。アドビシステムズ社では、役立つ知識やテクニックを磨ける会員制のビジネス情報サイト「島耕作ビジネスアカデミー」を開講中。ADOBE ACROBAT 9を使った情報整理術やコミュニケーション術、プレゼンテーション術など、ビジネスリーダーのためのソリューションを提案してくれる。今やPCスキルは当たり前。アプリケーションの使いこなしが、成果に大きな差をつけそうだ。[問]アドビシステムズ www.adobe-academy.jp/



ビジター利用も可能だから立ち寄りしたい
5/1からは優待付の期間限定プロモも

ザ・ペニンシュラ東京の5、6階にあるザ・ペニンシュラ スパ by ESPA。米国で最も権威ある旅行誌「コンデナストラベラー」で、日本のスパで唯一ランクインした。4月1日からは2人用トリートメントルームを新設、日頃の喧騒を忘れられる空間とサービスを受けられる。「おふたりさまのタイム」トリートメントは、2時間30分の利用で平日50,000円、土日祝は56,000円(いずれも2名料金、税込)。[問]ザ・ペニンシュラ スパ by ESPA ☎03.6270.2299 (10:00~22:00)



グラミー賞ノミネート伝説のデュオ
小曽根真& Gary Burton

1980年、カーネギーホールでソロ・ピアノ・リサイタルを開き、米CBSレーベルと日本人初の専属契約を結び全世界デビューを果たした小曽根真。2003年、グラミー賞を受賞したヴィブラフォン奏者Gary Burtonとのデュオ「ヴァーチュオーシ」(名人芸の意)で、グラミー賞に初ノミネートされている。この伝説のデュオの超レア公演が6月9日(水)、札幌コンサートホールKitaraで開かれる。S席6,500円ほか。19時開演。

PRESENT S席チケットをペアで2組に
[問]道新プレイガイド ☎011.241.3871

NEWS NO.7



デキる男は寝床にもこだわる
札幌シモンズギャラリー

人生の3分の1近くは睡眠の時間だという。それだけに疲れた身体を癒すベッド選びにこだわりたい。シモンズは1870年に世界初のマットレスを考案したベッドメーカーのトップブランド。身体を点で支えるポケットコイルによるコンフォートな寝心地は、まさに極上。札幌シモンズギャラリーには、同社の主要製品を多数ラインナップ。実物での寝心地の比較が可能。他、専門スタッフも常駐し、ベッド選びから寝室のコーディネートまで最適なアドバイスを得ることができる。[問]札幌シモンズギャラリー ☎011.223.6340

NEWS NO.8



北の大地に抱かれた北海道キュイジーヌル・バエレンタルの「春爛漫コース」

フランス北東部の街並みを彷彿とさせる一軒家レストラン。豊かな自然を誇る北の大地・北海道の文化や食材を熟知したシェフ南大輔が放つ、研ぎ澄まされた感性と創造性から生み出されるフランス料理を楽しめる。5月にはすぐ隣接の円山公園の桜が見ごろを迎える。4月1日(木)から5月30日(日)まで、ランチ・ディナーとも「春爛漫コース」を用意。一人 8,000円(料理・1ドリンク付・税込)。前日までに要予約。

[問]ル・バエレンタル(中央区南1西28)
☎011.632.7810、月休(祝日の場合は翌日)

NEWS NO.9



至高の極みJAGUAR & LAND ROVER
体感試乗会実施

JAGUAR&LAND ROVER体感試乗会が宮の森ミュージアムガーデンで開かれた。用意されたのはJAGUAR / XJ 4.2 Executive, XF 3.0 Premium LuxuryとLAND ROVER / RANGE ROVER VOGUE 5.0 V8, FREELANDER2 3.2Sの4車種。特に来場者の多くは、新開発ジャガードライブコントロールシステムを搭載したJAGUAR XFの、FRでも4WD並みの安定した走行フィールを体感した。試乗はJAGUAR札幌中央でいつでも可能。

[問]北海自動車工業 ☎011.241.2345

NEWS NO.4



SMILE CHANGES THE WORLD
神出鬼没な「コアックマ」に会いたい!!

間もなく2歳を迎える、札幌生まれの「コアックマ」。ピンクの体にハートのマーク。ピンクのリボンにピンクの楡を持ち、言葉を自由に操る不思議なクマ。なぜ、どうやって、ここ札幌に来たのか?? コアックマの正体とは?? 曇りなき社会を見つめ、「善のネーション」をこの世に呼び覚ますという使命を持つ。コアックマはこの春、愛と平和と温もりを全道にプレゼントするため、「北海道一周 フリーハグの旅」を計画。コアックマのスマイルは、きっと世界を変えられる!?

[問]www.koakkuma.jp

NEWS NO.5



シャツキャンペーン実施中
キャロウェイアパレルの新作で初ラウンドを

スイングの動きを妨げないカッティングにもこだわった機能性はもちろん、スマートでスタイリッシュなデザインバリエーションが豊富な「キャロウェイアパレル」のシャツシリーズ。キャロウェイゴルフの豪華賞品が当たるシャツキャンペーンを4月30日まで実施中。この春の初ラウンドは、新品のウェアで颯爽と決めたい。

[取扱店]
スポーツセレクト札幌月寒店ほか
[問]キャロウェイアパレル ☎0120.738.884

NEWS NO.6



クリストが語った、その軌跡と現在
ライフ=ワークス=プロジェクト

「包まれたライヒスターク」や「アンブレラ」(カルフォルニアと茨城)などで知られる芸術家クリストの講演会が2/17、北大で開催された。氏は、進行中の「オーバー・ザ・リバー」や「ザ・マスタバ」など、アートプロジェクトの背景を、クリストとジャンヌ=クロードのプロジェクトに長年協力している柳正彦氏の通訳を通して熱弁した。「21_21 DESIGN SIGHT」(東京・六本木)で開催中の、「クリストとジャンヌ=クロード展 LIFE=WORKS=PROJECTS」は、4月6日(火)まで。

[問]www.2121designsight.jp

NEWS NO.1



注ぐだけで芳醇なワインに
独自製法でデカンタージュ効果が

Eisch(アイシュ)の前身は1689年、ボヘミアの森の中でガラス工房として誕生した。規模を拡大しバイエルン地方に移転した今も、高品質と創造性を究める真摯な姿勢を保ち、「小売店が選ぶドイツNO.1ガラスメーカー」の称号を12年連続で受賞している。Eischのセンスプラスシリーズはワインをグラスに注ぐだけで、風味や香りのバランスを整える効果が得られるように開発した技術を採用しており、フォルムもドイツ製品らしい洗練されたものだ。[問]DKSHジャパン ☎03.5441.4515 www.eisch.jp

NEWS NO.2



ブライトリングから国内限定500本発売
クロノマット・ブルーインパルス

ブライトリングのフラッグシップモデル「クロノマット」は、1984年イタリア空軍のエアロパティック・チーム「フレッチェ・トリコロリ」との共同開発で生まれた、生粋のパイロットウォッチ。25年に渡り進化を続け、信頼性、精度、品質において、自動巻きクロノグラフの代名詞とも称されている。今年のバーゼル・ワールドに先がけて発表された「クロノマット・ブルーインパルス」が、国内限定500本で発売された。SSケース&プレス、自動巻き、64万5000円。[問]M.I.D. SAPPORO by Hokkaido BUBU ☎011.784.0559

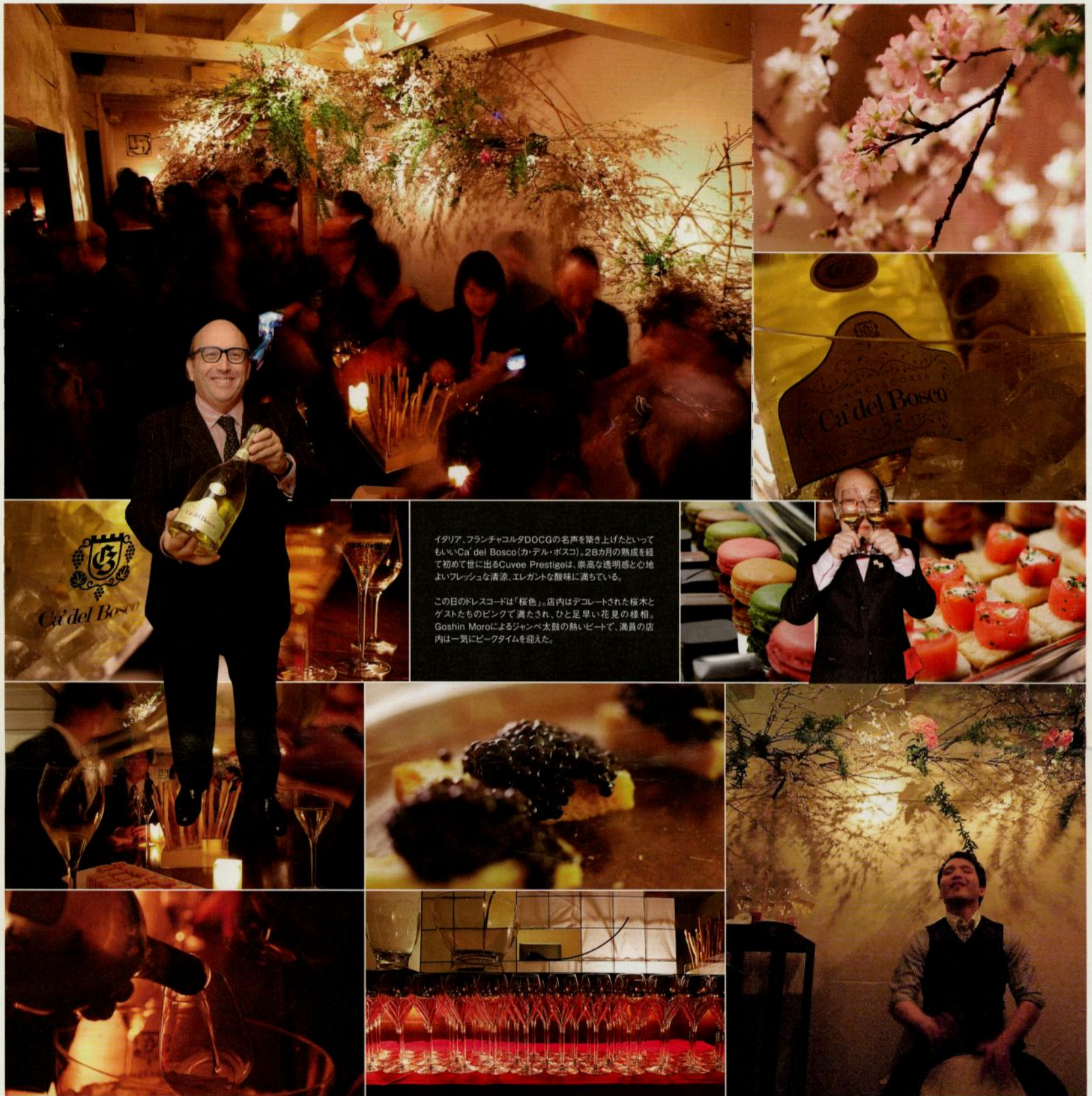
NEWS NO.3



個人の力が世界の芸術文化を支える
年会費は1口3,000円から

ウエストサイド物語の作曲家、レナード・バーンスタインが創設した国際教育音楽祭が「パンフィック・ミュージック・フェスティバル」(PMF)。このPMFを個人でもサポートできる賛助会員制度が「PMFフレンズ」。年会費は、PMFに集まる若手音楽家の育成や、地域に密着した演奏活動などに活用される。公演チケットの先行予約、割引購入など会員特典もある。

[問](財)PMF組織委員会
☎011.242.2211 www.pmf.or.jp



イタリア、フランチャコルタDOCGの名産を築き上げたといってもいいCa'del Bosco(カ・デル・ボスコ)。28カ月の熟成を経て初めて世に出るCuvee Prestigeは、崇高な透明感と心地よいフレッシュな清涼、エレガントな酸味に満ちている。

この日のドレスコードは「桜色」。店内はデコレートされた桜木とゲストたちのピンクで満たされ、ひと足早い花見の様相。Goshin Moroによるジャンベ太鼓の熱いビートで、満員の店内は一気にピークタイムを迎えた。

Ca'del Bosco Cuvee Prestige Secret Party : 2010.3.2/20:00-22:00

[盛り上がってます。オトナたちのナイトシーン]

週末はクーポン片手に、飲み放題で粘る日々。それも今は大いに結構。でも、ビジネスでもプライベートでも、“エッジ”なマインドを忘れることないオトナ達なら、時にはちょっとオシャレして出かけたい。とっておきの隠れ家を持っておきたいもの。そんなオトナたちを集めた素敵なパーティーが、市内某所において行なわれるというウワサを聞きつけ、ステイタスデザイン編集部が潜入取材を敢行。そこにはスプマンテの最高峰、フランチャコルタの名門として知られるカ・デル・ボスコ社のCEOマウリツィオ・ザネッラ氏のご来札していた。このパーティーの場となったサロンはカ・デル・ボスコのトップレンジ、キュヴェ・プレステージの扱い量が日本で5本の指に入るという。今回は、この貢献に対するザネッラ氏からの感謝の意も込められているようだ。

当日はたっぷりの黒トリュフやペルーガ・キャビアなど、キュヴェ・プレステージの味わいをより一層高めてくれる、ピンチョスと呼ぶには贅沢過ぎるフードの数々も。気さくなザネッラ氏との歓談や、心踊る音色を奏でるジャンベの生演奏なども行なわれ、パーティーに出席した“桜色”をあしらった紳士・淑女たちは時間の経過を忘れてしまうほど濃密なひとときを満喫していた。

世の中、まだまだ不景気と言われてはいるが、閉塞感を打ち破るパワーを発揮するには、心身へのエネルギーを充電させるための場が不可欠。昨今は札幌でも、大人が“オトナ”であるための遊び心溢れるパーティーが催されるようになって来たのは嬉しい話。さて、次はどこのパーティーに忍び込もうか…。

